

2025年
4月

県内景況・確報

◎概況 県内景況は、拡大基調にある。

●2025年4月 おきぎん「カトレア」景況図●

県内景況



やや良い

個人消費



やや良い

建設関連



ふつう

観光関連



やや良い

企業倒産



ふつう

雇用状況



やや良い

4月の県内景況は、**個人消費関連**では、スーパー売上高は全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回りました。百貨店売上高は、前年同月を上回りました。耐久消費財である新車販売台数、中古車販売台数はともに前年同月を上回りました。

建設関連では、公共工事請負金額は前年同月を上回りました。建設資材である生コン出荷量は前年同月を下回り、セメントは前年同月を上回りました。

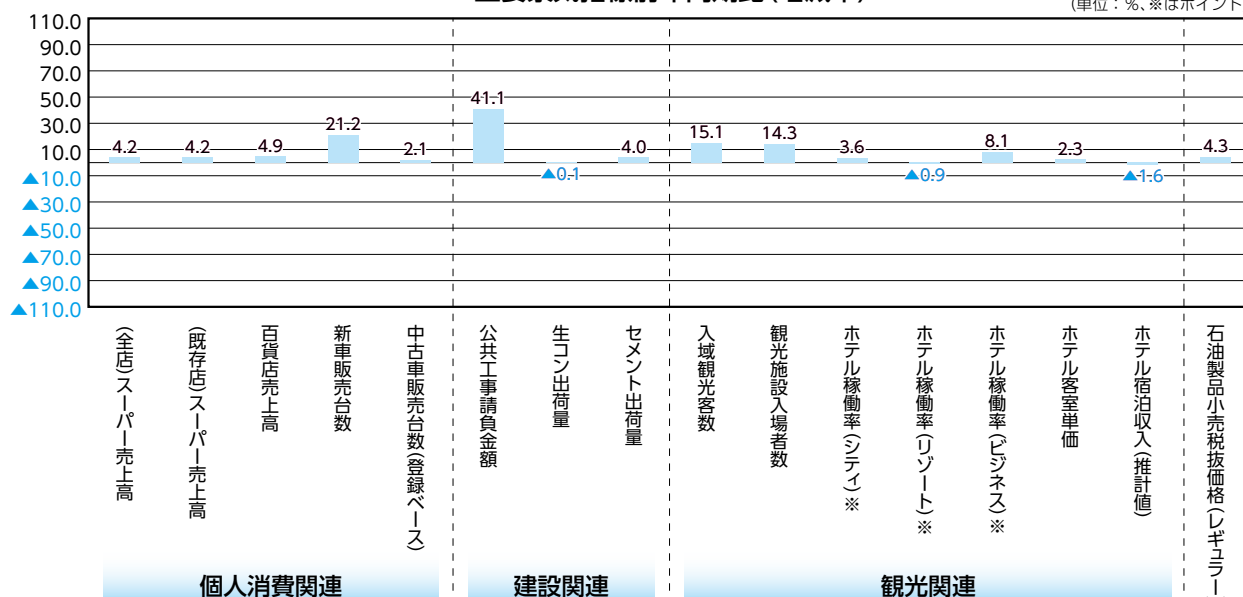
観光関連では、入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も前年同月を上回りました。ホテル稼働率はシティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、リゾートホテルは前年同月を下回りました。ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入（推計値）は前年同月を下回りました。

このような状況に鑑みて、個人消費は、物価高の影響を受けながらも増加しています。建設は、弱含んでいます。観光関連は、外国人観光客の増加などから、前年を上回る水準で推移する指標がみられます。よって、「**県内景況は、拡大基調にある**」と景気判断を据え置きました。

(2024年10月の上方修正から7か月連続で判断維持)

主要景気指標前年同期比(増減率)

(単位：％、※はポイント)





個人消費



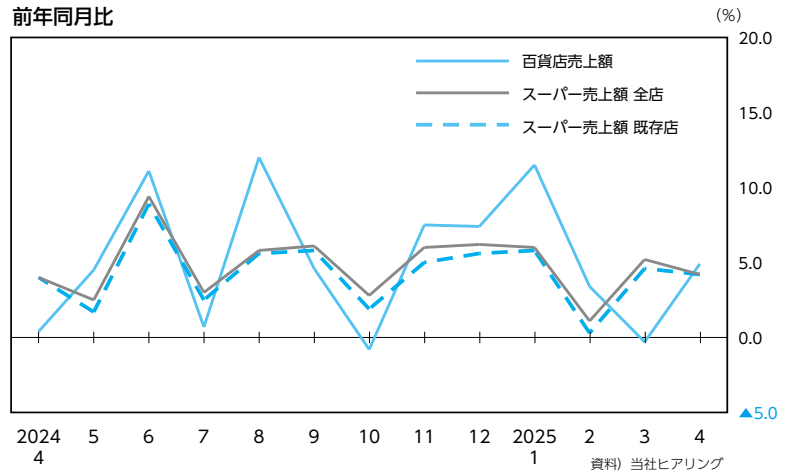
(やや良い)

① スーパー・百貨店売上高…スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベース共に前年同月を上回る。百貨店売上高は、前年同月を上回る。

4月の個人消費関連では、スーパー売上高【全店ベース（前年同月比4.2%増）】は、35ヵ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品（同5.8%増）」は、物価高による単価上昇などにより前年同月を上回りました。「衣料品（同2.8%減）」は、気温が低く推移したことに伴う衣替え需要の減少などにより、前年同月を下回りました。家電を含む「家庭用品（同0.1%増）」は、店舗数の増加などにより前年同月を上回りました。

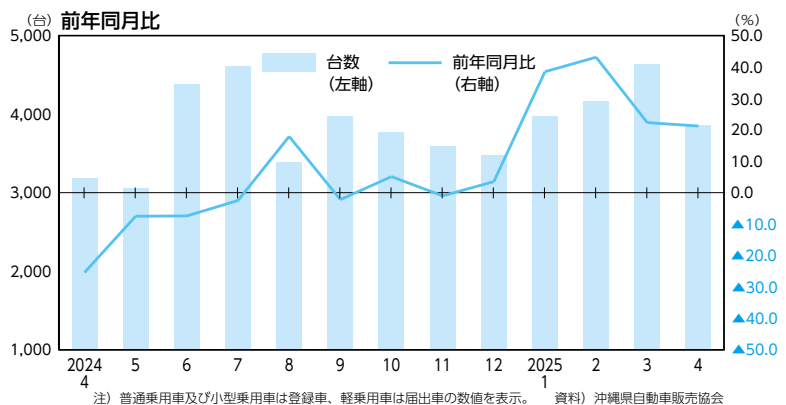
【既存店ベース（同4.2%増）】は、35ヵ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品（同5.9%増）」は、物価上昇の影響などにより前年同月を上回りました。「衣料品（同1.3%減）」は、気温が低く推移したことなどにより販売が伸び悩み、前年同月を下回りました。「家庭用品（同2.2%減）」は、前年同月を下回りました。

百貨店売上高は、2ヵ月ぶりに前年同月を上回りました（同4.9%増）。品目別では、ウエイトの高い「食料品（同9.9%増）」は、催事企画の好調等により前年同月を上回りました。「家庭用品（同60.2%増）」、「雑貨（同5.2%増）」、「身の回り品（同9.6%増）」は、前年同月を上回りました。「衣料品（同2.9%減）」は、気温が低く推移したことなどにより販売が伸び悩み、前年同月を下回りました。全体の要因として、台湾、中国等の近隣アジア諸国からの観光客増加に伴い、免税売り上げが増加しました。



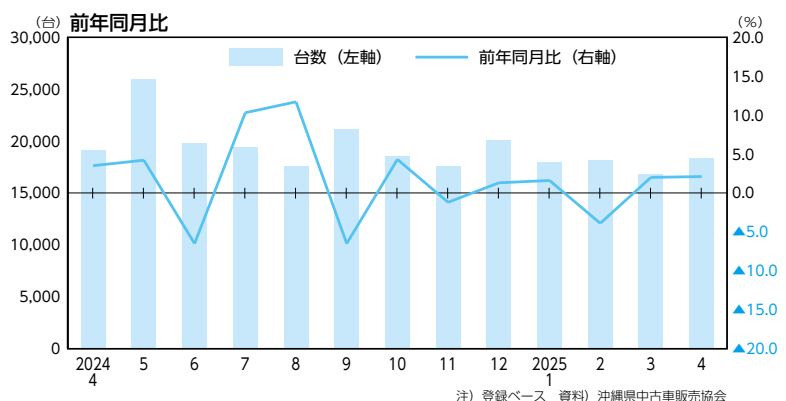
② 新車販売台数…新車販売台数は、前年同月を上回る。

新車販売台数は、全体で3,858台（同21.2%増）となり、5ヵ月連続で前年同月を上回りました。車種別では、「普通乗用車（同7.7%増）」は、一部メーカーの出荷停止の反動などにより前年同月を上回りました。「小型乗用車（同18.9%増）」、「軽乗用車（同44.3%増）」は、一部メーカーの出荷停止の反動やレンタカー台数の増加などにより前年同月を上回りました。



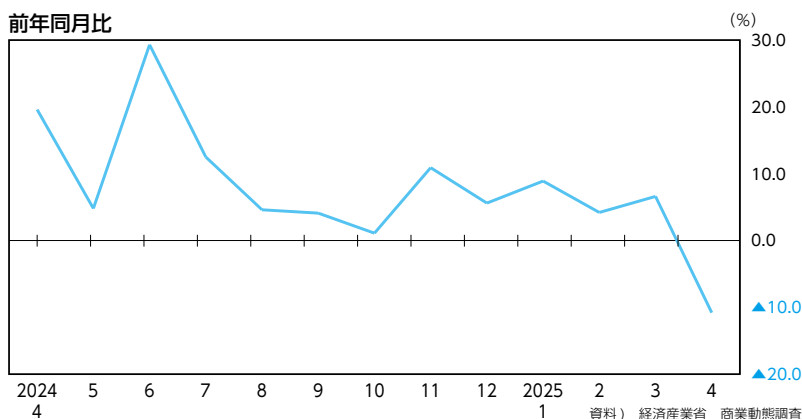
③ 中古車販売台数…中古車販売台数は前年同月を上回る。

中古車販売台数（登録ベース）は、全体で20,195台（同2.1%増）となり、2ヵ月連続で前年同月を上回りました。車種別では、「乗用車（同1.7%増）」、「軽自動車（同2.4%増）」は、前年同月を上回りました。



④ 大型家電専門店販売額…販売額は前年同月を下回る。

大型家電専門店販売額は前年同月を下回りました。



建設関連

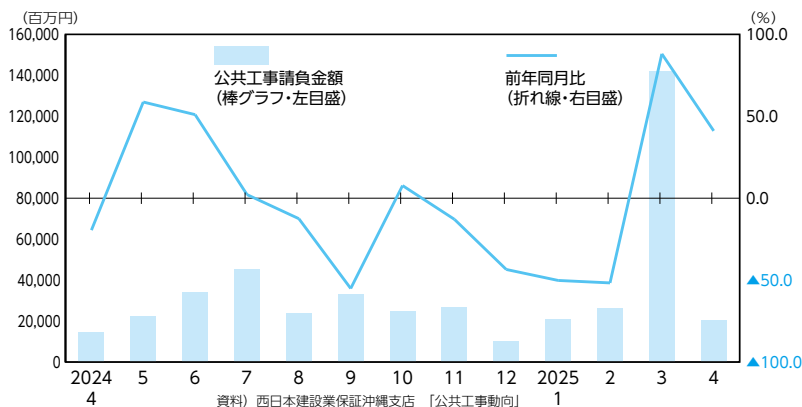


(ふつう)

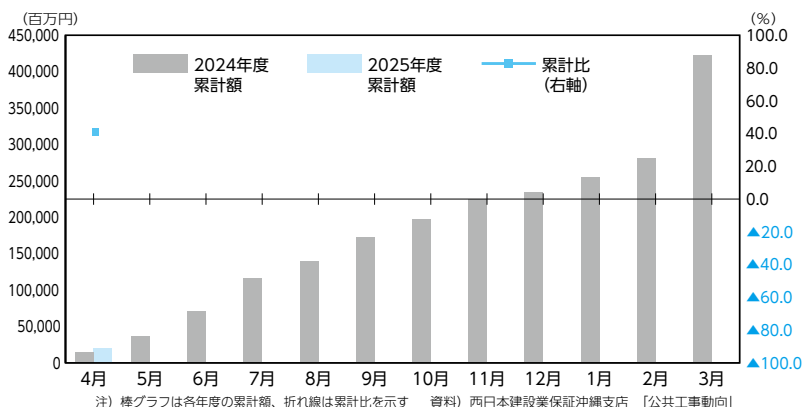
① 公共工事…公共工事請負金額は前年同月を上回る。

4月の公共工事請負金額は、前年同月比41.1%増の200億7,800万円となりました。

発注者別でみると、「市町村（同189.8%増）」、「その他の公共的団体（同291.9%増）」、「国（同38.2%増）」、「独立行政法人等（同556.7%増）」は前年同月を上回りました。一方、「沖縄県（同25.4%減）」は前年同月を下回りました。



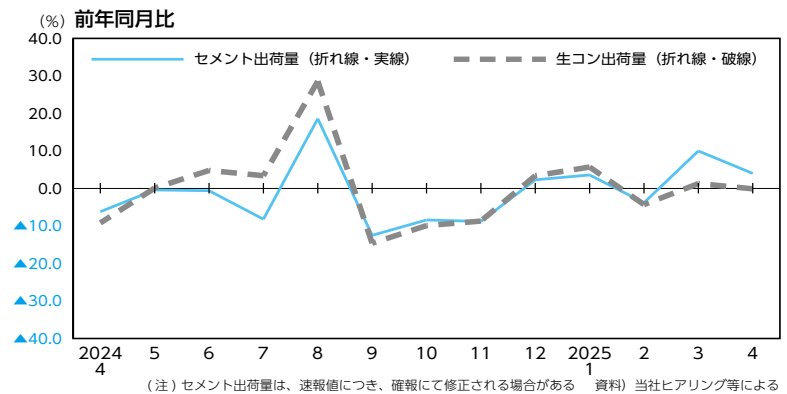
② 【参考】 公共工事(年度累計)…公共工事請負金額は前年同期を上回る。





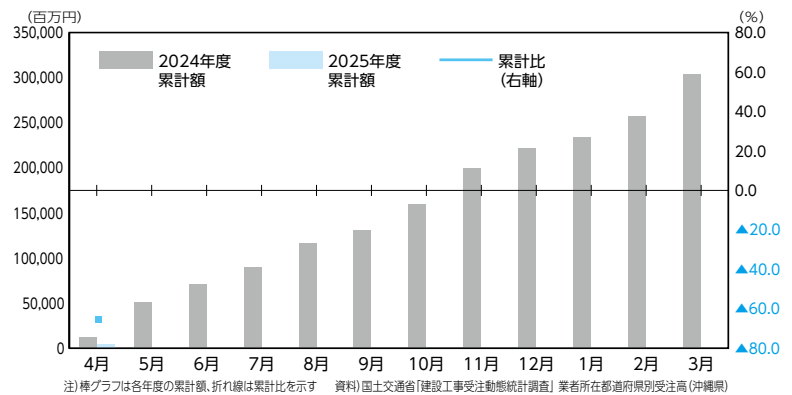
③ 建設資材…生コン出荷量は前年同月を下回り、セメントは前年同月を上回る。

建設資材関連では、生コンの出荷量は、前年同月比0.1%減となりました。内訳をみると、公共工事向けは北部地区は増加となるが、中南部地区、石垣、宮古島での出荷が減少したことなどから前年同月を12.6%下回りました。一方、民間工事向けは、中南部地区での出荷が増加したことなどから前年同月を6.7%上回りました。セメントの出荷量は、4.0%増と前年同月を上回りました。



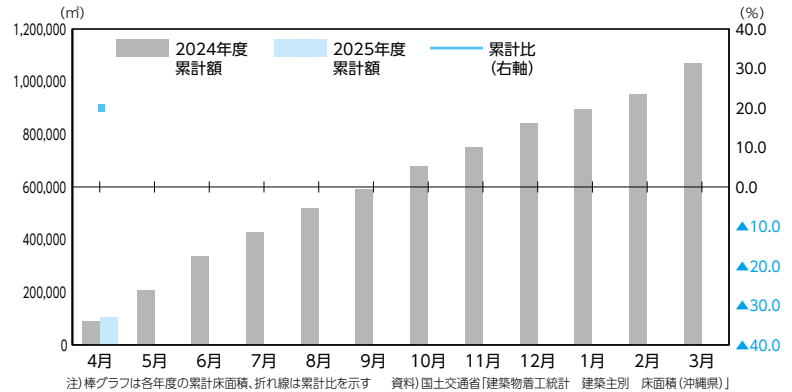
④ 【参考】民間等元請受注高(年度累計)…前年同期を上回る。

2025年度累計値では、65.5%減となっています。



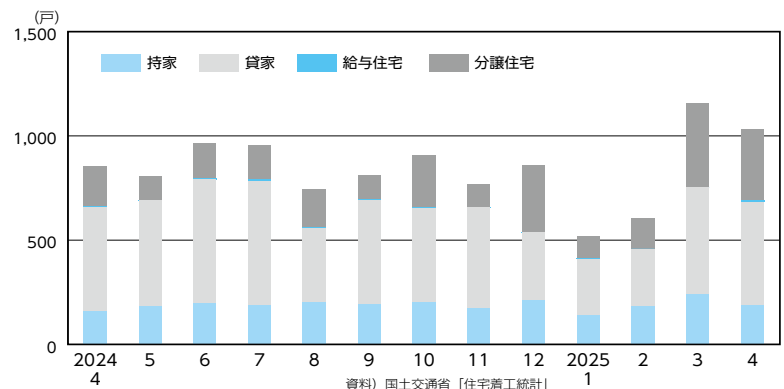
⑤ 【参考】民間着工建築物床面積(年度累計)…民間(会社+個人)着工建築物の累計床面積は前年同期を上回る。

2025年度累計値では、19.9%増となっています。



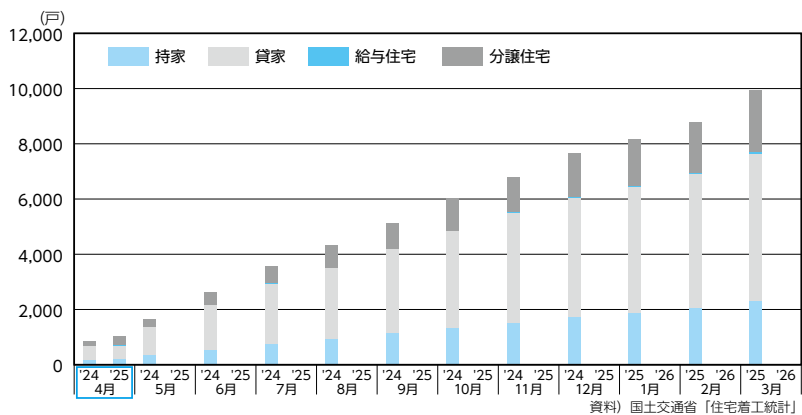
⑥ 【参考】住宅投資…着工戸数は前年同月を上回る。

4月の新設住宅着工戸数は、全体で前年同月比21.4%増の1,034戸となり、前年同月を上回りました。利用別戸数をみると、「分譲住宅(同78.6%増)」、「持家(同16.7%増)」と前年同月を上回りました。一方で「貸家(同0.6%減)」となりました。



⑦【参考】住宅投資(年度累計)…着工戸数は前年同期を上回る。

2025年度累計値では、前年比21.4%増となっています。



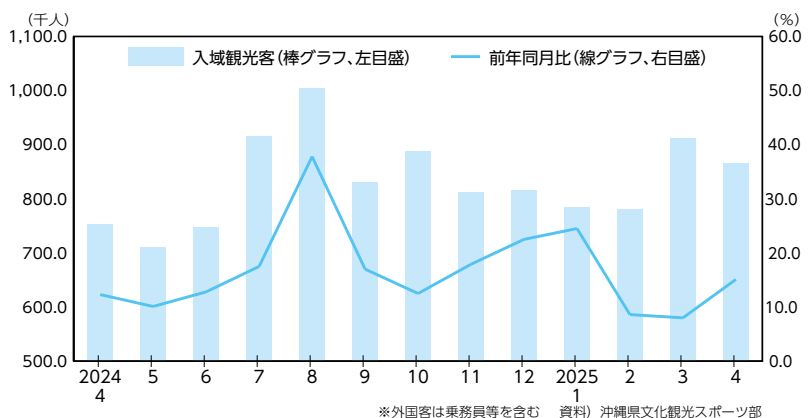
観光関連



(やや良い)

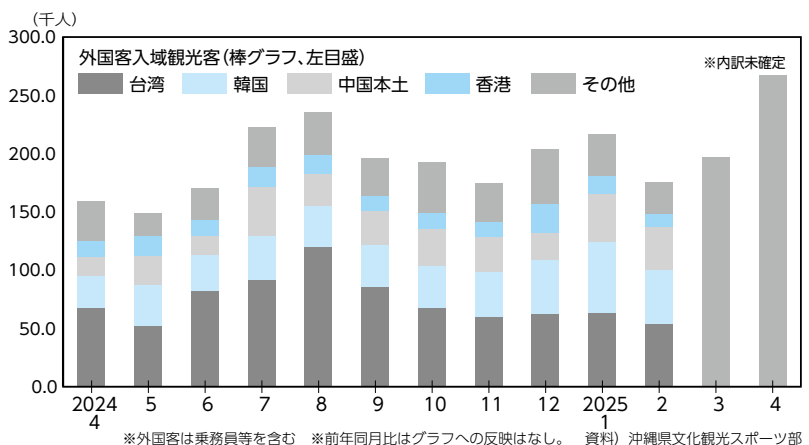
① 入域観光客数(国内客・外国客の合計)…前年同月を上回る。

4月の入域観光客数は春休み及びゴールデンウィークの旅行需要に対する航空会社の増便などにより、4月としては過去最高の865,800人(前年同月比15.1%増)となり、41ヵ月連続で前年同月を上回りました。過去最高の入域観光客数は7ヵ月連続となっています。



外国客 入域観光客数…前年同月を上回る。

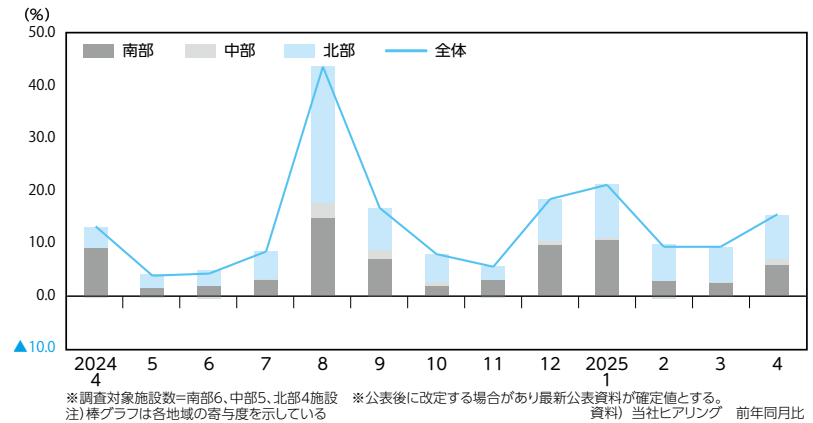
外国人観光客は267,300人(同68.2%増)となり前年同月を上回りました。内訳は、空路168,400人(同56.7%増)、海路98,900人(同92.4%増)となりました。今後も空路、海路ともに外国客数の緩やかな回復が見込まれています。





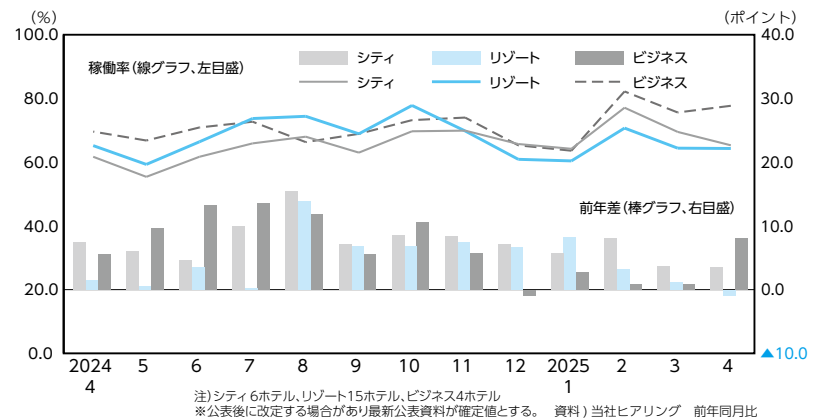
② 観光施設入場者数…前年同月を上回る。

4月の観光施設入場者数は、全体では14.3%増となり37ヵ月連続で前年同月を上回りました。地域別で見ると、北部の観光施設は8.5%増、南部の観光施設は5.9%増、中部は1.1%増となりました。



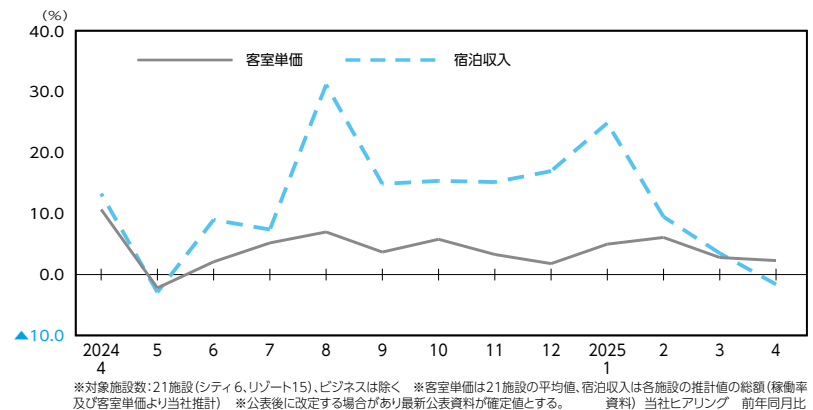
③ ホテル稼働率…シティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回る。 リゾートホテルは前年同月を下回る。

県内ホテル稼働率は、シティホテルは前年同月比3.6ポイント増加、リゾートホテルは0.9ポイント減少、ビジネスホテルは8.1ポイント増加しました。



④ ホテル客室単価・宿泊収入…ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入は下回る。

ホテル客室単価（シティ&リゾート）は2.3%増と11ヵ月連続で前年同月を上回り、宿泊収入は1.6%減と11ヵ月ぶりに前年同月を下回りました。





企業倒産

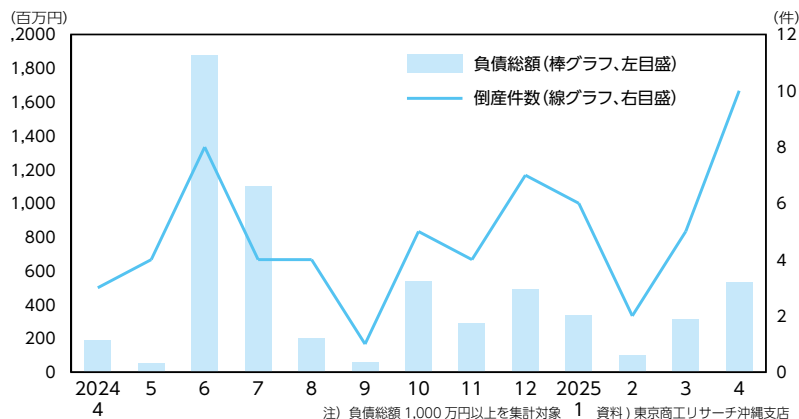


(ふつう)

企業倒産…件数、負債総額はともに前年同月を上回る。

4月の企業倒産件数は10件（うち1億円以上10億円未満の大口倒産2件）となり、前年同月より233.3%上回り、126カ月ぶり二桁となりました。

負債総額は5億3,500万円となり、前年同月より184.5%上回りました。



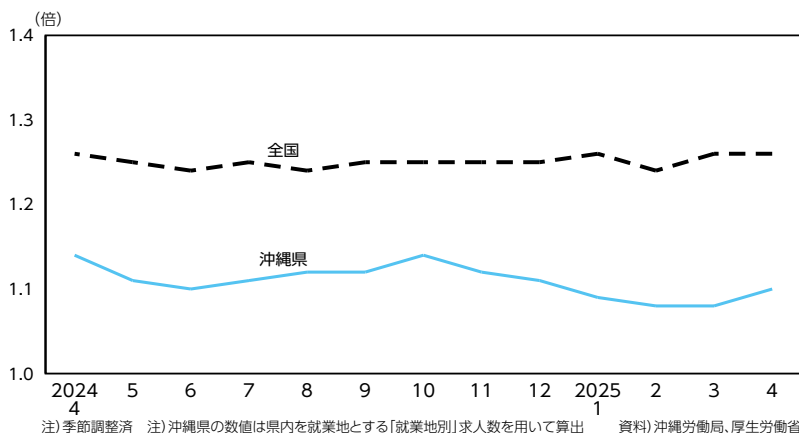
雇用関連



(やや良い)

① 有効求人倍率…沖縄は前月より上昇し、全国は前月と同水準。

4月の雇用状況は、月間有効求人数（季節調整値）が前月比1.0%増の30,687人に対して、月間有効求職者数（同上）は前月比1.1%減の27,905人となり、**有効求人倍率（季節調整値）**は1.10倍と、前月より0.2ポイント上昇しました。



② 完全失業率…沖縄は前月より上昇し、全国は前月と同水準。

4月の完全失業率（季節調整値）は、3.9%となり前月より0.8ポイント上昇しました。

